



平成 29 年 3 月 7 日から 10 日まで、東京国際展示場「東京ビッグサイト」にて NIKKEI MESSE 街づくり・店づくり総合展「SECURITY SHOW 2017」「リテールテック JAPAN 2017」、そして「JAPAN SHOP」「建築・建材展」が同時開催された。

主催はいずれも日本経済新聞社であり、「SECURITY SHOW 2017」が警察庁、公安調査庁、(独)情報処理推進機構、日本商工会議所、全国商工会連合会、日本貿易振興機構(JETRO)の後援によるもの。また、「リテールテック JAPAN 2017」は経済産業省、総務省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、日本貿易振興機構の後援によるものである。

本年は約 200 社が出展し、131,442 人

の入場者数(2017 年実績、リテールテック JAPAN との合計)で、セキュリティに関連した各社の新製品、新技術が多数展示された。また、今年のレイアウトの特徴としては、「総合セキュリティゾーン」に加え、AI 技術による顔認識などで注目の「ネットワークカメラ&映像クラウド」「画像・映像テクノロジー-EXPO」などで、最先端のセキュリティ情報を総合的に発信した。そのほかに韓国や台湾などの海外の企業を集めたパビリオンも設置された。

特に本年注目の展示物としては、ネットワークカメラ関連が多数出展され、キャンノンマーケティング、ソニービジネスソリューション、パナソニックなどは、本展の直前に発表した新製品が多数見られた。さ

らに、4K 解像度のネットワークカメラ製品が多数発表されたが、今年は低照度環境下での 4K カラー撮影や、顔認証、画像解析、スマートロックなどの各種インテリジェンス機能を加え、より高性能・高付加価値になったネットワークカメラが多数展示された。

一方、現在映像関連業界や放送業界においても話題となっているドローンであるが、最新のドローン検知システムの展示も行われるなど、2020 年のオリンピック・パラリンピックに向けた、大規模イベントの警備・セキュリティ関連のシステムなどが、警備会社や大手電機メーカーなどを中心に展示された。

\*掲載内容は一部出展者及び主催者WEB サイトより抜粋

## キャンノン

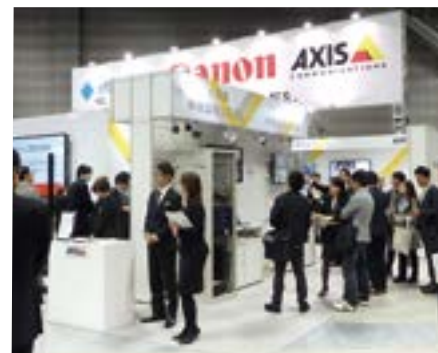
「お客さまの課題に、最適な解を。」をテーマにグループ会社のアクシスコミュニケーションズ、マイルストーンシステムズと共同で出展し、アライアンスパートナーとの連携によるさまざまなソリューションを紹介。

ブースでは「ネットワークカメラと画像解析技術」「マイルストーンシステムズの映像基盤」「各社とのアライアンスによる映像ソリューション」「超高感度多目的カメラ」等々、お客さまの課題やニーズに応えるさまざまな映像ソリューションを展示します。また情報漏洩対策としては、映像セキュリティと IT セキュリティの両面から提案。

「人の動向を見える化する」「プライバシーを守る」「人の特徴を捉える」「広範囲の情報を捉える」「重要施設を守る」「映像履歴を活用する」「情報漏えいを防ぐ」の 7 つのゾーンに分けられ、映像やデモンストレーションを通じて多様化する顧客ニーズへの解決策を提案。

アクシスゾーンでは「敷地周辺の 24 時間監視を自動化」「路上のインシデント発生を 24 時間リアルタイムで自動検知」「暗号化された安全な接続」「映像管理アライアンスとドアステーションによるカメラ 10 台からの映像監視」「ハイエンドワークステーションによるカメラ 10 台からの映像監視」の 5 種類の映像監視・管理ソリューションを紹介した。

この他、金融機関など、機密性が高く複数人での作業を必要とする現場において、映像内の指定した領域に映りこむ人数を正確に



カウントするとともに作業員間の距離計測により単独作業か否かを判断し、不正防止のための警告を出すソフトウェア「Minimum Staff-Count Detector」、作業員とその PC の作業内容の履歴を関連づけて保存する「XProtect Screen Recorder」、高いウイルス検出率と PC の軽快な動作を両立するウイルス・スパイウェア対策の「ESET」、ハードディスクを暗号化する「DESlock+ Pro」など、さまざまな情報漏えい対策のソフトウェアを展示した。

## ソニー

ネットワーク技術の進展や画像解析の進歩とともに、いよいよ映像セキュリティは新しい時代へと突入していく。ソニーブースでは、4K ネットワークカメラなど最先端のカメラ製品のほか、クラウドサービスやアナリティクス(画像解析)など映像セキュリティにまつわる最新技術を、納入事例を交えて紹介。

ブースでは4K 対応の超高感度ネットワークカメラなど最先端のカメラ製品のほか、クラウドサービスやアナリティクス(画像解析)など映像セキュリティにまつわる最新技術が紹介された。

昨年8月に発売したネットワークカメラ「SNC-VB770」は夜間や暗所でも高精細カ



ネットワークカメラ「SNC-VB770」

ラ動画撮影が可能な4K 対応ネットワークカメラ。35mm フルサイズ12メガピクセルのCMOS センサーを搭載し、夜間でも少量の光源で昼間のようなカラーでの撮像が可能な業界トップクラスの最低被写体照度を実現している。

最低被写体照度 0.004 ルクス (カラー、30 IRE) を実現。4K 解像度 (3840×2160 ピクセル) の高画質。豊富なレンズバリエーション。インテリジェントコーディング。インテリジェントクロッピング。エビデンスショット。無線LAN 対応のスマートフォン/タブレット端末で画角調整可能。などの特長をもつ。

その他に、広角撮影用の防犯カメラ映像を用いて映像内の個人認証を可能にする「低解像度対応顔認証ソリューション」や、防犯カメラの映像をネットワーク経由でデータセンター内のクラウドサーバー上に記録し、PC、タブレット、スマートフォンなどから閲覧できる映像クラウドサービス「Eagle Eye」、新



「暗闇でも逆光でも高画質」を謳った4K レンズ、カメラの紹介



「4K 対応ネットワークカメラ」の紹介コーナー

商品を含むネットワークカメララインナップやレコーディングソリューションなどが紹介された。

## 朋 栄

「確かな技術で安全を守る。」をテーマに掲げ、画像処理、データ長期保管、広域監視などの分野で放送市場で培った技術をセキュリティに活かした取り組みを紹介。多彩な機能と堅牢性を誇るリアルタイム画面分割器や、実用性の高いブレ補正装置、SECURITY SHOW 初出展となる情報合成装置を出展。また、映像データの長期保管が可能なLTO サーバを昨年に引き続き紹介。

この他、小型・低価格なルーティングスイッチや、豊富なモニタラインアップ、霧や雨により霞んだ環境でも明瞭に映像が確認できる画像鮮明化装置、高精細な広域監視に適した12K 連結カメラなどを出品した。

主な展示製品は、非圧縮時で最大6TB のデータを手のひらサイズのLTO テープに保存でき、多彩な機能を持つLTO サーバ「LTS-70」、最大68 入力、8 系統合わせて最大114 の映像ウィンドウを表示可能で統合監視ルームに最適なマルチビュー「MV-4200」、新製品・初公開のONVIF 規格に対応したセキュリティ用 IP カメラの映像をHDMI 出力によりPC レスでモニタリング、分割表示も可能なネットワーク画面分割器「MV-16SIP」、

HD/SD 対応のリアルタイムブレ補正装置「IVS-710HS」、SECURITY SHOW 初出展で入力映像にCG やテロップをスーパーインポーズして出力したり手描きのグラフィクスを映像に合成して出力したりできる情報合成装置「MBP-200TB2」、霧や雨により霞んだ環境でも明瞭に映像が確認できるフローベール製の画像鮮明化装置「Mimic-AFC/HD」、ローコストでシンプルな画像切り替えが可能な4 入力4 出力の小型ルーティングスイッチ「ERS-44HS」駅のホームや陸橋など高精細な広域監視に適したフローベール製の12K 連結カメラ「FDM12K」など。

その他、朋栄YEM エレテックス製品の4:3 高精細LED モニタや強化ガラス仕様モニタなど、さまざまなモニタラインアップが紹介された。



画像鮮明化、大容量記録、情報映像化、ONVIF 監視の紹介コーナーでは、新製品ネットワーク画面分割器「MV-16SIP」を紹介



HD 対応ワイドダイナミックレンジ高機能監視カメラ「SecureEye-1080p」



## パナソニック

「～INNOVATION@Business Front～ 想像を超える性能、究めたユーザーフレンドリー i-PRO 新製品、デビュー」をコンセプトに「i-PRO」シリーズ新製品を筆頭に独自の先進技術、最新商品を展示、トータルセキュリティソリューションを提案。①究めた高画質 (EXTREME VISIBILITY) ②究めた高圧縮 (EXTREME COMPRESSION) ③究めた高信頼 (EXTREME DATA SECURITY) ④究めたかんたん設置・設定・運用 (EXTREME SIMPLICITY) をモットーに、「ボックスタイプネットワークカメラ」「ドームタイプネットワークカメラ (屋内)」「ドームタイプネットワークカメラ (屋外)」「ハウジング・レンズ一体型ネットワークカメラ」「ネットワークディスクレコーダー」「映像管理ソフト」など、本年6月発売予定の多種の新製品を発表した。

メインブースではネットワークカメラのラインアップと共に最新の監視カメラ技術による「i-PRO」シリーズ新製品が展示された。デモステージでは、光量の少ない環境下でもカメラで視認性の高い監視映像を撮影できるカメラ、独自の技術で高効率録画を可能にしたレコーダー、降雨時でも良好な画像視認性が得られる「アドバンス親水コート」などが実機デモを交えて紹介した。

屋外ソリューションコーナーでは、さまざまな環境における活用シーン (市内・交通監視、沿岸・港湾監視、街頭監視) を想定し、過酷な環境にも耐えられる「エアロPTZカメラ」「耐重塩害カメラ」、ドローンを検知し自動追尾する「ドローン検知システム」、オールインワンパッケージで電源があれば設置だけで稼働できる「防犯・監視カメラ用60GHz通信ボックス」が展示された。

ドローン検知システムは、同社の音声処理技術と映像監視技術により実現したもので、現在展開中である16個の無指向性マイクを円形に配置したマイクアレイ構成の全方位マイクをベースに、更に感度を上げるためマイクを32個に増強し、合わせてコントロールするソフトの見直しを実施することで約300m先のドローン飛来音を検知することが可能になったという。

さらに昼夜に対応した旋回・チルト、ズーム機能を搭載した監視カメラシステムと連携・システムアップすることで、マイクで飛来音を検知した後、ドローン機体をカメラの映像で確認することが可能である。

ホームソリューションでは、個別住宅やマンションの快適な暮らしを守る製品として、外出先でも来客対応が可能なスマホで「外でもドアホン」、離れた場所をスマホで確認・会話・録画が可能な「ホームネットワークシステム」、セキュリティ機能やスマートフォン連携が進化したマンションHAシステム「Windea」などが実機デモを交えて紹介した。

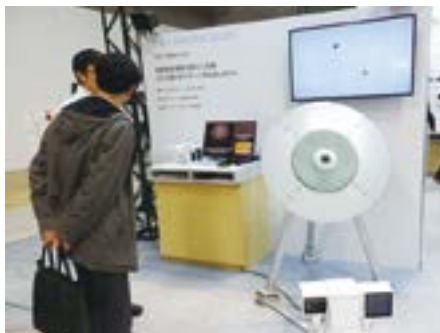
先進ソリューションコーナーでは、ウェアラブル機器やモバイル端末を活用し、作業効率向上・現場サポートを実現する「インタラ



クティブ監視オペレーションシステム」が展開。活用シーンを想定した実機デモを行い、新たな監視環境のソリューションが提案された。

「インタラクティブ監視オペレーションシステム」のコーナーでは、①固定の監視カメラと機動力のあるウェアラブルカメラで作業現場・警備状況等、きめ細かくモニタリングが可能。②センター側が現場スタッフの位置を正確に把握、全体状況や各配置場所の情報を考慮した指示が可能。③ライブ映像をセンター側スタッフ及びHD コムを接続した関連部署とリアルタイム共有が可能などの特長を「見える双方向コミュニケーション…新しい監視オペレーションシステムのご提案」と題して紹介した。(写真・上)

その他にも、全方位カメラで高精度の人数計測を実現した「人数カウントシステム」、離れていても現場が見える「みえますねっと」、監視システムを統合・連携して包括的な地域防犯・防災を実現する「統合セキュリティ映像サーバ型システム」を展示した。



ドローン検知システムの展示スペース



屋外の過酷な環境に耐える「エアロPTZ」カメラ▲

## ますます多様化するフィールドで応える柔軟さと確実性

### MTX-0606

6×6オーディオマトリックスミキサー

- デジ/アナ混在6×6オーディオマトリックスミキサー
- AC100V～240V電源とDC+12V電源の併用可能
- W260×D250×H100の省スペースコンパクト設計
- ケーブル1本でカスケード接続(12イン×6アウト)

税抜価格 ¥850,000



### MS-822V

3G/HD/SD-SDIオーディオモニターユニット

- エンベデッド音声/デジタル音声/アナログ音声選択モニター

税抜価格 ¥370,000

### MB-224

60ポイント24chパラグラフメータユニット

税抜価格 ¥980,000



### MS-832

3G/HD/SD-SDIオーディオモニターユニット

- エンベデッド音声/デジタル音声選択モニター

税抜価格 ¥240,000



株式会社 フォービット  
URL <http://www.fourbit.co.jp>

〒358-0014 埼玉県入間市宮寺2720  
営業部 TEL: 042-935-0551 (直通) / TEL: 042-934-7720 / FAX: 042-934-5664

## 富士フィルム

監視カメラの映像データ、入退室管理等のログデータなどセキュリティに関わる膨大なデータを安全かつ低コストで保存できる記録メディアとして世界中で採用されている磁気テープと磁気テープを活用したアーカイブソリューションを紹介した。富士フィルムは磁気テープのさらなる大容量化技術の開発を加速し、独自の BaFe(バリウムフェライト)磁性体技術により、磁気テープの容量を飛躍的に向上させている。2015年にIBMと共同で塗布型磁気テープにおいて世界最大容量となる1巻あたり220TB、世界最高の面記録密度123Gbpsでのデータ記録・再生を実証した。

最大15TB、最大750MB/秒の高速転送を実現した新世代LTOテープ「FUJIFILM LTO Ultrium7」、同社がデータを預かり磁気テープによる長期保存やアナログデータのデジタル化などを行うデータアーカイブソリューション「d:ternity」が紹介された。



◀リテールテックJAPANでは、ワイドフォーマットLED UV インクジェットプリンタ「Acuity LED 1600 II」を展示紹介。スピードと画質を向上させ、さらにオールマイティーに、33m/時の超高速出力モードを搭載。高画質と幅広い基材適性を兼備。使いやすいホワイトインクとクリアインク。ホワイト+クリアのワンパスプリントが可能。低ランニングコストと簡単メンテナンスを実現。便利な「特定色合わせソフト」を標準搭載などの特長をもつ。

## セコム

同社ブースは「イベント」「セキュリティ」「ホーム」の3部門で構成され、「イベント」の分野では昨年の東京マラソンと伊勢志摩サミットの警備に投入された全長20mの「セコム飛行船」の実物が展示され注目を集めた。船体の下部に各種カメラを装備しており、高所から撮影した映像を地上に伝送する。搭載するカメラに電源を供給するため有線状態で運用されるが、高画質な映像の伝送を可能としている。他にもセコムが独自に開発した「警備用ドローン」や、「セコム・ドローン監視システム」、「ウェアラブルカメラ」、「仮設監視カメラ」などが展示された。

「ファシリティーズ」では最新の犯罪動向をもとにした「施設の安全」について紹介され、有人時の安全対策、各種情報の流出対策における安全対策のポイント、出入管理システムをはじめとするセコムのサービ



ス・商品の活用例がステージショーで説明された。

「ホーム」では今年初夏に発売予定の「セコム・マイドクターウォッチ」を中心に家庭の安全とヘルスケアについて紹介された。また、「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」や今年2月末に配信開始したセコム公式アプリ「セコム・ホームセキュリティアプリ」、auの新しいジュニアスマートフォン「miraie f (ミライエ フォルテ)」向けに提供する「ココセコム」サービスの「ココセコム for au」などの展示が行われた。

## セキュリティセキュリティ



同社は画像解析技術を搭載した各種ソリューションの展示・実演を行った。特に「Argos Saviour」の「3D画像解析」は、雨、雪、光、影などの自然環境の影響が非常に少なく、従来商品に比べ圧倒的に高精度な認識精度を実現している。一般の2D画像解析による動体検知は屋外使用時に検知精度は50%~60%だが、「3D画像解析」では98%以上を実現した。

また、画像解析をカメラに内蔵しサーバレスを実現した3Dインテリジェントカメラ「3D Digital Smart Camera」を参考出展。更に認識エリアも大幅に向上した画期的なシステムの展示・実演も行った。

## neviON Media Gateway to IP

ビデオプロダクション、ビデオ長距離中継伝送、放送スタジオのIP化ゲートウェイ各種インターフェースを取り揃えております。



**NX4600 シリーズ**  
Full Duplex H.264/AVC  
Media Gateway

製造元：  
Nevion AS

**Flashlink IP シリーズ**  
非圧縮マルチプレックス SDI  
AES 67 IP オーディオ



輸入販売元：  
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社 ●TEL:03-5542-3260 ●http://www.network-electronics.co.jp



**Ventura シリーズ**  
非圧縮 SDI、オーディオ、JPEG2000 圧縮



## 三菱電機

「映像解析技術を活用し、ビジネスを新たなステージへ」をテーマに、三菱電機セキュリティー「DIGUARD (ディガード)」の先進技術・製品・ソリューションを紹介した。

- ・ネットワークカメラ・システム「MELOOK 3」…フルHD 映像、超解像技術で電子ズームの拡大時でもきめ細やかな補正で高画質化を実現した。16 分割映像×30fps 表示で取り逃がしのない映像記録ができる。レコーダー1 台で最大32 大のカメラを接続可能、サブモニターの使用によりカメラ32 台の映像を同時に表示。監視エリアが従来シリーズ (MELOOK μII) の2 倍に拡大した。
- ・ネットワークカメラ用録画・配信サーバー「ネカ録」…様々なメーカーのネットワーク



カメラをサポート、標準装備のビューアソフトの機能が豊富、録画方法を詳細に設定可能、最大 9 台のカメラを同時再生可能、充実した稼働監視・通知機能などの特徴を持ったネットワークカメラ用録画・配信サーバー。

- ・統合ビルセキュリティシステム「MELSAFETY」
- ・受付案内システム「コンコンコール」
- ・セキュアモバイルマネジメントサービス…スマートデバイスを「企業が管理しセキュリティーを担保した業務領域」「エンドユーザーに管理を委ね利便性を重視した個人領域」に分けて管理することで高いセキュリティーと利便性を両立したサービス。会社支給端末による外出先や在宅での業務にとどまらず個人所有デバイスの業務利用にも対応が可能になる。
- ・個人情報ファイル検出ツール「すみずみ君」…個人情報管理、漏洩対策としてクライアント PC / 共有サーバ内のすみずみまで個人情報に該当するファイルを「簡単」・「高速」・「高精度」に検出する個人情報ファイル検出ツール。
- ・e-Gov 電子申請サービス「ARDIO 電子申請



システム」…総務省から提供されたe-Gov 電子申請システムの外部連携API に対応し、申請データの作成から、申請・状況照会・公文書取得・送信まで全ての処理が行える。

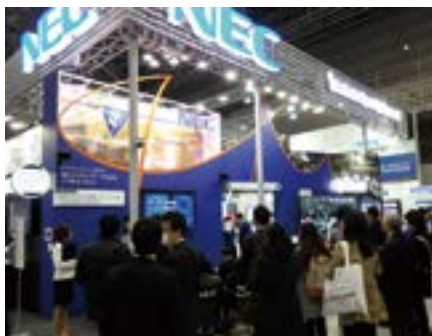
- ・スマートタウン向けEMS (Energy Management System) サービス「DIAPLANET TOWNEMS」
- ・情報収集ロボット「クローラーロボット」…CWD (Crawler Wheel Drive) 方式小型クローラーロボットは、現場で無線操縦による走行、映像やセンサ計測情報をリアルタイムに操縦モニターへ転送できる情報収集ロボット。災害現場だけではなく、人が立ち入ることが困難な空間、緊急を要する様々な環境に素早く対応し、作業者の安全管理確立と作業負担の軽減を図ることが可能。

## NEC

同社はサイバーとフィジカル両面の先進的な取り組みや具体策を展示とオープンセミナーで紹介した。

サイバーセキュリティの分野では、AI 技術を活用し、社会インフラや企業システムなどに対する未知のサイバー攻撃を自動検知する「自己学習型システム異常検知技術」が参考出展されたほか、マルウェア感染後の情報流出リスクや標的型攻撃の企業内侵入を検知しマルウェア感染リスクを低減するソリューションや、セキュリティアプライアンス「Aterm SA3500G」、IEEE802.11ac 対応 無線LAN アクセスポイント「NA1000 シリーズ」を利用した中小企業向けのセキュアなネットワーク接続環境の実現、万が一のインシデント発生時にオンサイトで解決をサポートするソリューションなどが紹介された。

フィジカルセキュリティの分野では、数百人の群衆から数十人の対象人物をリアルタイムに追跡・補足できる「新世代顔認証」、事前



の登録なしに映像内の顔情報を元に長時間うるついている人などを見つけ出す犯罪予防・迅速な調査を支援する映像分析、カメラ映像からリアルタイムで侵入/物の置き去りなどを高精度かつ自動で検知する重要施設監視、群衆の動きをリアルタイムに可視化し分析することで10 分先の混雑状況を予測することができる「群衆流量推定技術」、ID カードと顔認証を組み合わせることでスムーズな入場管理を実現する「ウォークスルー顔認証」、1 カ所から簡単導入が可能なWEB 入退管理「SecureFrontia Lite」、生体認証や、電話受付とも連携が可能な「SecureFrontia X」などが紹介された。

## 日本防犯システム



世界に、日本のセキュリティをコンセプトに日本が誇る技術を結集した防犯カメラの世界観とオリジナル製品を展示した。新製品であるフルHD 対応 2 メガピクセル屋外IR パレット型/フルHD 対応 2 メガピクセル屋外IR ドーム型/フルHD 対応 2 メガピクセルボックス型などのネットワークカメラ5 機種、ネットワークビデオレコーダー(NVR)3 機種であるネットワーク機能搭載 AHD 4CH/8CH/16CH デジタルレコーダー「JS-RA1004/1008/1016」の発表を行い、これらの製品は、発表と同時に発売も開始した。

## JVC KENWOOD

同社では、「安全を見守り、安心を支える」をテーマに、映像・音響・無線の融合による防犯と防災の多彩なシステムソリューションを提案。メイン展示として、膨大な監視カメラ映像の中から人物特徴の絞り込みや車両の抽出など、スピーディーな映像分析をサポートする「インテリジェントビデオ解析システム」を出品。また、高画質4K 監視ソリューションや、工場ライン見守りシステムなどを展示した。

主な展示システムは以下のとおり。

1. 「インテリジェントビデオ解析システム (IVA\*)」…監視カメラの台数増加時の映像分析において、省力化・省人化を実現する新しい監視システム。複数の監視カメラ映像から、人や物体・車両などの行動や特徴を分析し、リアルタイムにターゲットを検出。アラート発報やインカム・トランシーバーへの通知が可能である。また、記録映像の中からターゲットを検索でき、顔認証システムなどの外部アプリケーションとも連携し、特定の人物や車両の検索などの応用も可能。インテリジェントな検出・検索機能により、監視カメラを活用した「事故防止」、「防犯」、「マーケティング」などをスマートに実現する。



IVA 概念図 ※IVA =Intelligent Video Analytics の略。

2. 「マーケティングカメラシステム」…カメラの映像解析で顧客行動を把握・分析し、店舗や施設の“今を見える化”する。来店者の人数や性別・年齢、通行・滞留状況をカウントし、リアルタイムに通知。カメラは小型センサーユニットや天井への取り付けに対応し、目立たない設置が可能。従業員のシフトの最適化やレジ待ち混雑の緩和、キャンペーンや広告の効果測定など、経営改善に貢献する。

3. 「同軸HD カメラシステム」…鮮明・高画質なフルHD 映像による監視を同軸ケーブル伝送で実現したシステム。既設のケーブルを生かしながら、従来のNTSC 方式のアナログカメラに比べ約6 倍の高画質映像でライブモニタリングや記録が可能 (5C-2V 同軸ケーブルで最長500m まで映像伝送可能)。IP カメラのような映像遅延がほとんど無く、1 秒30 コマのなめらかな映像で、ストレスフリーのモニタリング環境を実現する。

4. 「4K ネットワークカメラシステム」…フルHD の4 倍、4K 高解像度(3840x2160 画素)で広範囲の鮮明画像を30fps で配信、記録できるネットワークカメラシステム。1 台の4K カメラで、撮影したい場所の全体を把握するとともに、細かい部分までしっかりとカバーすることができる。任意のエリアをデジタルPTZ (メカレス)で切り出して配信することにも対応。さらに、大容量HDD 搭載ネットワークビデオレコーダーと組み合わせることで、4K 映像を記録しながら切り出し映像で画像解析やPTZ 統合監視を行う、と

いった、高品質かつ効率的なシステムも構築できる。また、新商品の4K 屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ「VN-U178WPR (5 月発売予定)」も参考展示された。その他、設置環境に最適なカメラを一元管理し、施設管理の運用をサポートする「統合セキュリティシステム」、フルHD 高画質で長時間録画を実現しながら、シンプルかつローコストな「簡単セキュリティパッケージ」、ディスプレイとレコーダーを壁掛けボックスに一体化。省スペースを実現した「壁掛け型レコーダーシステム」、車両の入退場管理の効率化や顧客サービスに役立つ「車両ナンバー認証システム」などが展示された。



いった、高品質かつ効率的なシステムも構築できる。また、新商品の4K 屋外ハウジング一体型ネットワークカメラ「VN-U178WPR (5 月発売予定)」も参考展示された。

その他、設置環境に最適なカメラを一元管理し、施設管理の運用をサポートする「統合セキュリティシステム」、フルHD 高画質で長時間録画を実現しながら、シンプルかつローコストな「簡単セキュリティパッケージ」、ディスプレイとレコーダーを壁掛けボックスに一体化。省スペースを実現した「壁掛け型レコーダーシステム」、車両の入退場管理の効率化や顧客サービスに役立つ「車両ナンバー認証システム」などが展示された。



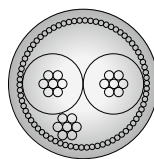
## MULTICORE 110Ω AES/EBU DIGITAL AUDIO SNAKE CABLES



### 110Ω AES/EBU デジタルオーディオ・マルチケーブル

世界の定番として定着したモガミのマルチ・マイクケーブル同様に柔軟で細く、加工や施工が容易で取り扱いの楽な110ΩAES/EBU デジタルオーディオ信号用のマルチケーブルです。

- 発泡PP絶縁体使用によりコンパクトな仕上がり外径にもかかわらず、太いサイズの導体が使われており低減衰量を実現されております。
- その他、アナログ用のマルチケーブル同様、下記の特長を有します。
  - ナンバリング等による容易なコアの識別
  - 同一サイズのドレインワイヤによる配線の容易さ
  - 柔軟で低温特性の良いジャケット材



お問い合わせ エムアイティー株式会社

PHONE : (03)3439-3755 E-MAIL : mit@mogami.com URL : http://www.mogami.com

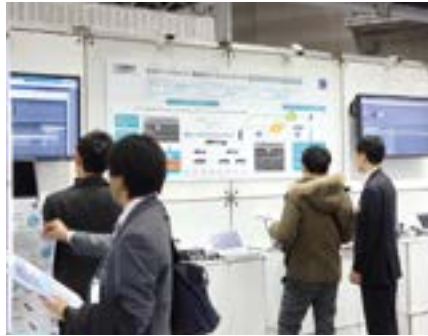


## ヤマハ

同社では1995年にルーター市場に参入して以来、その製品群は中小規模ネットワーク・SOHOを中心に、多くの企業に導入されている実績があるが、本展ではIPカメラに最適化したPoEスイッチによる「LANの見える化」ソリューションとしてIPカメラ管理に特化したPoEスイッチ「SWX-2100-5PoE/10PoE」や端末監視機能やPoE受電機器を自動再起動する機能も搭載したPCアプリ「Yamaha LAN Monitor」などを紹介。

本展では特に、同社ルーターと組み合わせることでネットワーク監視や給電状態の見える化を実現でき、PoE受電機器が異常状態に陥ったときには遠隔地からPoE給電状態をコントロールし受電機器を復旧させることが可能であることなどの紹介も行った。

一方、シンプルL2スイッチ「SWX2100-24G」は、基本機能に特化したスイッチでありながらSFPポートを搭載し、階層



や建屋をまたがるLANを構成できるモデルとして、また、『SWX2100-5PoE』『SWX2100-10PoE』はVLAN機能などを必要としないIPカメラ専用ネットワークでPoE給電を可能にするモデルとして、安定したネットワークを構築できるカスタメリットの高いL2スイッチである。

また、LANの管理・監視を行う新しいPC用アプリケーション「Yamaha LAN Monitor」も、『SWX2100-5PoE』『SWX2100-10PoE』の発売に合わせてリリースした。

## 興和光学



市場の高画質化に対応したHDカメラ/ズームレンズ群を中心に幅広く展示。

最低被写体照度0.005lxの低照度環境下でもカラー撮影ができる超高感度HDカラーカメラをはじめ、F0.8低照度対応レンズや、新開発ミドルクラスズームレンズを加え、ハイスペックを求める公共監視に最適な光学商品を紹介した。なお、このズームレンズはオプションとして画像鮮明化機能、シリアル通信機能、オートフォーカスの機能をレンズ内部に搭載している。

そのほかにも、市場の高画質化に対応したHDカメラ/ズームレンズ群を中心に幅広く展示した。



シンプルL2スイッチ「SWX2100-24G」



「SWX2100-10PoE」

パンフレット・カタログ・冊子・ポスター・名刺・封筒・ノベルティ

企画 デザイン 制作 印刷 配布

展示会・内覧会用の小中ロット印刷ならお任せ下さい。

PDF入稿  
大歓迎!!

プリンターやコピーよりも  
早い・安い・きれいをモットーに  
短納期と低印刷コストをお約束

当社のプリンティングサービスは  
名刺から大判ポスターまで、社内一環生産をしておりますので  
公表前の情報が外部へ漏れることなく安心です

uni-w  
www.uni-w.com

月刊FDI発行元

株式会社 ユニワールド

TEL.03(5376)7233 FAX.03(5376)7246